

# 平成 24 年度事業報告書

まつやま NPO サポートセンター

## ◎実施分析

業務	事業名	成果	自己評価	特記
交流促進	NPO交流会	年2回開催 のべ 181 名が参加	A	特に3月開催の市民活動交流会が盛況であった
	県内ネットワーク作り	県内支援センター、大学に毎月1回情報を配信。	B	
	ひとものプラットフォーム	応募 19 件、提供 17 件、マッチング 57 件	A	
情報収集提供	ニュースキャスト	センターとつながりのある記者へ 16 件を投稿、毎月1回記者クラブへを投稿	B	
	市民活動配送便	利用 45 団体	B	
	サポセンだより発行	400 か所、各回 1500 部発行	A	西予市、八幡浜市より市内NPO分を送付するよう要請があった
	ホームページ	年間 9568 アクセス(月平均 797 件)	B	
相談	よろず相談	年間 622 件対応	B	
人材育成	実務講座	実績 181 名／目標 120 名	A	
	設立講座	実績 121 名／目標 100 名	B	
	出前講座	実績7回／目標 7 回	B	
協働促進	個別マッチング	実績 10 件／目標 10 件	B	
	東南海地震対策ネットワーク	被災者交流会を 2 回開催 被災者からの要望に対して対応	B	要望は特になし。 NPO 法人えひめ311が設立され、被災者支援の窓口になった模様。
	地域包括ケアネットワーク	様式を作成し、データ収集を開始	D	

A 特筆すべき成果があった

B 適切に実施し、予定程度の成果があった

C 実施したが、予定の成果が得られなかった

D 実施しなかった

◎年間相談件数

分類		合計	法人	任意	個人	企業	行政	その他
設立	団体設立全般	41	1	7	29	4	0	0
	法人格取得	56	4	27	16	7	2	0
運営	組織運営・事務	32	23	8	1	0	0	0
	資金調達・広報	89	35	49	3	0	1	1
	会計	28	23	4	1	0	0	0
	各種手続き	145	111	32	2	0	0	0
	その他	25	13	8	0	4	0	0
ネットワ ーク	団体問合せ	43	8	2	22	6	5	0
	仲介・連絡調整	40	19	9	4	7	0	1
	その他	5	1	2	0	1	0	1
その他	情報交換	107	30	47	20	5	4	1
	NPO について	6	0	0	2	1	2	1
	その他	5	3	0	2	0	0	0
相談件数合計		622	271	197	102	35	14	5

◎年間来場者数

期間	合計	稼動日数	1日あたり
4-6月	809	77	10.5人/日
7-9月	705	79	8.9人/日
10-12月	695	76	9.1人/日
1-3月	731	75	9.7人/日
合計	2940	307	9.5人/日

◎広報センター統計情報

期間	ホームページアクセス数	ニュースキャスト配信数	市民活動配送便配送数
4-6月	2680	6	10
7-9月	2470	2	7
10-12月	2186	3	14
1-3月	2232	5	14
合計	9568	16	45

◎会議室1-2使用回数

期間	合計
4-6月	106(53団体)
7-9月	120(52団体)
10-12月	116(60団体)
1-3月	131(60団体)
合計	473(225団体)

◎実施講座一覧

月	日	曜	講座名	参加者	講師
4	6	金	ベテラン実践者から学ぶ もらえる助成金の秘訣	35名	NPO 法人えひめグローバルネットワーク代表 理事 竹内氏
5	12	土	NPO マネジメント塾	5名	レックコンサルティングオフィス 大須賀氏
5	17	木	えひめ JASL (出前講座)	20名	スタッフ佐野
5	26	土	1日でわかる NPO 設立講座	42名	県民活動推進課 蒲田氏、佐野
6	8	土	NPO 会計講座 ～初級編～	36名	愛媛中小企業指導センター 瀧上氏
6	9	土	NPO マネジメント塾	6名	レックコンサルティングオフィス 大須賀氏
6	16	土	Taxcafe (出前講座)	15名	スタッフ三好
6	19	火	愛媛大学 (出前講座)	120名	スタッフ牧野
7	6	金	職員研修① (出前講座)	13名	スタッフ 佐野
7	7	土	NPO マネジメント実践塾③	6名	レックコンサルティングオフィス 大須賀氏
7	13	金	実践者から学ぶ もらえる助成金の秘訣	26名	レインボープライド愛媛 エディー氏 NPO 松山冒険遊び場みんな大好き！山本良子 氏
7	31	火	職員研修② (出前講座)	13名	スタッフ 佐野
8	11	土	NPO マネジメント実践塾④	5名	レックコンサルティングオフィス 大須賀氏
9	8	土	1日でわかる NPO 設立講座	28名	松山市ボランティアセンター堀江素子氏、 愛媛県県民活動推進課 蒲田氏、牧野
10	13	土	NPO マネジメント実践塾①	4名	レックコンサルティングオフィス 大須賀氏
11	6	土	NPO 会計基準導入勉強会①	14名	スタッフ 三好
11	10		NPO マネジメント実践塾②	4名	レックコンサルティングオフィス 大須賀氏
11	14		Tax Café (出前講座)	10名	スタッフ 三好 川奥
11	16		松山大学 NPO 論 II (出前講座)	30名	スタッフ 佐野
11	20		NPO 会計基準導入勉強会②	14名	スタッフ 三好
12	1		NPO マネジメント実践塾③	4名	レックコンサルティングオフィス 大須賀氏
12	4		NPO 会計基準導入勉強会④	14名	スタッフ 三好
12	8		1日で分かる NPO 設立講座	51名	松山市ボランティアセンター 原井川氏 スタッフ 山田 県民活動推進課 蒲田氏
1	17	木	NPO 会計基準勉強会	7名	サポートセンター 三好
1	29	火	NPO 会計基準勉強会	7名	サポートセンター 三好
1	26	土	スマートな女になろう	12名	レックコンサルティングオフィス 大須賀氏

【報告書】平成24年度 4-6月

●全体の総括

今期はNPO法改正に伴う定款変更等の事務説明の相談と、各種講座の開催に追われた印象があった。しかし、今年度は年間スケジュールを詳細に立てているため、7月以降の事業の準備も前もって取り組むことができ、計画的な事業執行ができたものと考えている。

## 1. 交流促進

### ①NPO交流会の開催

今年度の計画として、9月に「まつやまNPOリーダーズサミット（異業種交流会）」、2月に「NPO OF THE YEAR」（団体活動発表会）を計画した。それにあわせて4-6月期は、「まつやまリーダーズサミット」の企画を作成した。現段階では内部での検討段階であるが、9/29（土）PMに愛媛県生活文化センター大ホールで実施することは確定している。

### ②他機関とのネットワーキング

相談対応等に追われており、当初5月に予定していた県内他センター訪問は未達成。7月に日延べをして対応する予定である。毎月1回、市内NPOのチラシを他センター及び大学ボランティアセンターへの送付は行っている。

## 2. 情報収集と提供

### ①サポセンだより

春号より、松山市市民活動推進事業への寄付者（70件）とまちづくり協議会関係者（190件）を併せて、約650件に送付している。また、西予市役所より西予市内のNPO法人6団体に送付したいので部数を追加してほしいとの連絡があった。

### ②IT関連

5月より、サポートセンターでもFacebookを導入した。目に見えて何かの反応が変わったことはないが、今後も継続したい。また、「ひと・ものプラットフォーム」のWeb対応を行った。

### ③市民活動配送便

4月より、2か月に一度送付する形式から、毎月随時対応する形に変更した。特に利用者、各施設からのクレーム等はでていないので、この形式で今後も継続したい。

月	ホームページ アクセス数	ブログ 更新回数	市民活動配送便 応募数	ニュースキャスト 配信数	サポセンだより 発行部数
4	905	23	4	2	1500
5	877	12	4	2	-
6	898	8	2	2	1500

## 3. 相談

### ①相談業務の内容

4月1日以降のNPO法改正に伴う事務手続き、決算関係の相談が圧倒的に多い。また、補助金に関する相談も多数行った。

### ②専門家ネットワーク

当初の予定では7月発足の予定であったが、なかなかイメージを作ることができずに難航している。また、

「一部の事業者へ利益誘導をしているのではないか」という誤解を回避できるのかについても検討が必要。

分類		合計	法人	任意	個人	企業	行政	その他
設立	団体設立全般	11		2	7	2		
	法人格取得	17		8	7	2		
運営	組織運営・事務	12	8	4				
	資金調達・広報	35	9	23	3			
	会計	12	10	1	1			
	各種手続き	66	60	5	1			
	その他	6	2	4				
ネット ワーク	団体問い合わせ	13	1	1	6	1	4	
	仲介・連絡調整	5	2	2		1		
	その他	3		2		1		
その他	情報交換	26	7	13	1	4	1	
	NPOについて	6			2	1	2	1
	その他	4	2		2			
相談件数合計		216	101	65	30	12	7	1

#### 4. 人材育成

##### ①講座実施状況

達成状況 実務講座：76/120名 設立講座：42/100名 出前講座：3/7回

今年度は特に数値目標を設定していないが、昨年比ほぼ1.5倍で設定している。

助成金講座35名、NPO設立講座42名、会計講座36名と、例年より1.5倍前後の参加者率である。昨年と広報のやり方は変えていないが、なぜこのような結果になったのか検討している。

月	日	曜	講座名	参加者	講師
4	6	金	ベテラン実践者から学ぶ もらえる助成金の秘訣	35名	NPO 法人えひめグローバルネットワーク代表理事 竹内氏
5	12	土	NPO マネジメント塾	5名	レックコンサルティングオフィス 大須賀氏
5	17	木	出前講座	20名	えひめJASL
5	26	土	1日でわかる NPO 設立講座	42名	県民活動推進課 蒲田氏、佐野
6	8	土	NPO 会計講座 ～初級編～	36名	愛媛中小企業指導センター 瀧上氏
6	9	土	NPO マネジメント塾	6名	レックコンサルティングオフィス 大須賀氏
6	16	土	出前講座	15名	TAXCafe
6	19	火	出前講座	120名	愛媛大学

#### 5. 協働促進

##### ①ひと・ものプラットフォーム

24年5月より Web 対応（HPとFacebook、メルマガでの告知）を行った。結果、提供に7件、応募に12件（マッチング成立20件）の実績を得た。これからの展開としては、提供者を増やしていくことで、企業や個人事業主などの物品提供を得たり、個人の人的資源を活用したりする場を設けていきたい。

##### ②マッチング

4-6月期では4件の事案があり、うち2件がマッチング成立した。

- ・NPO法人コミュニティライフ×NPO法人スペシャルオリンピックス日本  
発達障害の子ども向けの水泳教室について

- ・プロミス株式会社×四国青年NGOHOPE  
青年向け金融教育の実施について
- ・愛媛銀行（えひめふるさと塾）×NPO法人園でピース他  
地域文化学習会の開催について
- ・NPO法人たぬき広場×個人の方  
高齢者の居場所づくりのための事務所確保について

### ③地域包括ケアネットワーク

NPOの情報を取りまとめて、地域と接点を持つ役割のある施設（地域包括支援センター等）に提供する「地域資源探し」をスタートした。現段階では調査項目と様式を作成し、その後NPO登録情報などからリサーチを行う方向。まずは30団体程度を採録し、今後、団体情報を追加できるようにしていく方針。

### ④東南海地震対策ネットワーク

「東日本大震災頑張ろう支援ネットワーク」の運営（交流会の開催）とともに、基礎調査を実施中。被災者交流会は5月に実施し、16名の参加者があった。また、5月には避難者自身がNPO「えひめ311」を結成する動きがあり、センターとしては被災者支援の役割を同団体に移管していく方向にしたいと考えている。

基礎調査は、「中四国の自治体と企業がどのように災害時の協定を結んでいるのか」「和歌山県NPO支援センターが実施している災害救援NPOネットワークの実態」「県及び市の防災計画」を調査した。今後は「中間支援組織が罹災にあたり、どのような事前準備をしておくべきか」について調査し、9月以降でネットワークの本格稼働を目指している。

## 6. その他

### ①センター来所人数

月	合計	稼働日数	1日あたり
4	275	25	11人/日
5	319	26	12人/日
6	215	26	8.3人/日
合計	809	77	10.5人/日

### ②会議室1-2利用回数

月	4月	5月	6月
回数（団体数）	31回/17団体	34回/19団体	41回/17団体

### ③認定NPO法人支援

NPO法改正に伴い、認定NPO法人制度が変更された。それに関する相談が数件あったが、現段階では本格的な支援要請は受けていない。市内法人でも10件以上は認定を受けることが可能なように感じている。また、ほとんどの法人が仮認定を受けることが可能なように感じているので、ブログ等を使って啓発していきたい。

### ④その他イベント等参加など

- 4/22 NPO法人ころころ20周年記念式典に出席（佐野）
- 5/14 NPO法人愛媛県就労支援事業者機構総会に出席（佐野）

5/23 内閣府主催「NPO法人事務説明会」に出席（佐野）

6/10 ナルク松山総会出席（佐野）

作成日 平成 24 年 6 月 30 日

## 【報告書】平成 24 年度 7－9 月

### ●全体の総括

9 月 29 日（土）開催の「まつやまNPOリーダーズサミット」については、企画書の内部での決裁が遅れ、その後のスケジュールが遅れ気味となっている。現在、営業活動等を行い、遅れをカバーしている。一方、11 月 23 日（金・祝）開催の「還暦交流集会」についても、7 月に実行委員会が立ち上がり、準備作業も鋭意行っていることから、イベント関係の企画・準備が大きな位置づけを占める時期となった。

また、8 月 1 日付で人事異動があり、役割分担や連絡体制などの新しい体制づくりが必要となった。ただし、皆サポセン業務の経験者であるため、比較的スムーズに体制移行している。

### 1. 交流促進

#### ①NPO交流会

「まつやまNPOリーダーズサミット」では、日本NPOセンターの田尻佳史氏の基調講演と、NPOが抱える課題について複数の団体が団結して解決策を考えるためのワークショップを開催した。また、各団体に依頼し、ドリンク・軽食コーナーを設け、のべ61名が参加した。

#### ②還暦イベント

サポートセンターが事務局となり、「還暦交流集会」に向けて、当日の展示物の準備や、NHK、南海放送、大洲市等関係機関との連絡調整を行っている。

#### ③他機関とのネットワーキング

7 月に県内各支援センターを訪問。四国中央は地域サロン活動、新居浜は商店街の活性化、今治は丘陵公園としまなみ海道活性化に力を入れていく様子。NPOの支援…特に法人支援は市役所の担当課に任せており、基本的にはあまりタッチしていないようであった。

### 2. 情報収集と提供

#### ①サポセンだより

8 月末に「サポセンだより」秋号を発行し、各NPO、行政機関、各地のNPO支援センター等に送付を行った。大洲市役所より市内法人に配布したいので、部数を増やしてほしいと連絡があり対応した。

また、従来は製本業務をNPO法人どんまいに委託していたが、今回からは印刷をNPO法人どんまい、製本をNPO法人こころ塾に依頼することで事務の軽減を図ることができた。

#### ②ホームページ

改装のため、NPO情報広場を閲覧できないように設定。情報の更新については緊急度の高い業務に取り掛かっており、現時点では見通しを立てていないが、今年度中に掲載する予定。

月	ホームページ アクセス数	ブログ 更新回数	市民活動配信便 応募数	ニュースキャスト 配信数	サポセンだより 発行部数
7	823	8	2	1	-
8	823	6	3	1	1500
9	824	0	2	0	-

### 3. 相談

7-9月期は、代表権喪失登記の手続きと、決算書の作成についての相談が多くあった。

分類		合計	法人	任意	個人	企業	行政	その他
設立	団体設立全般	7		2	4	1		
	法人格取得	21	2	12	4	1	2	
運営	組織運営・事務	3	3					
	資金調達・広報	13	3	9				1
	会計	3	1	2				
	各種手続き	34	24	9	1			
	その他	10	9	1				
ネット ワーク	団体問い合わせ	7	2	1	4			
	仲介・連絡調整	11	5	3		3		
	その他	1	1					
その他	情報交換	21	7	11	3			
	NPOについて							
	その他							
相談件数合計		131	57	50	16	5	2	1

### 4. 人材育成

#### ①講座実施状況

達成状況 実務講座：113/120名 設立講座：70/100名 出前講座：5/7回

月	日	曜	講座名	参加者	講師
7	6	金	職員研修①（出前講座）	13名	スタッフ 佐野
7	7	土	NPO マネジメント実践塾③	6名	レックコンサルティングオフィス 大須賀氏
7	13	金	実践者から学ぶ もらえる助成金の秘訣	26名	レインボープライド愛媛 エディー氏 NPO 松山冒険遊び場みんな大好き！山本良子氏
7	31	火	職員研修②（出前講座）	13名	スタッフ 佐野
8	11	土	NPO マネジメント実践塾④	5名	レックコンサルティングオフィス 大須賀氏
9	8	土	1日でわかる NPO 設立講座	28名	松山市ボランティアセンター堀江素子氏、 愛媛県県民活動推進課 蒲田氏、牧野

### 5. 協働促進

#### ①ひと・ものプラットフォーム

7-9月期では、5件のマッチングが成立した。事務所等の転居に伴う什器類の提供と引き取りが3件あり、その他、子どもの肌着を活用してほしいと来られたご年配の方からの依頼を、留学生の子どもを支援するNPOにつなぐような事案もあった。

## ②マッチング

市内保育園より、「子ども向けの英語遊び」ができる NPO を探しているとのことで、団体を紹介しマッチングが成立した。謝金を頂ける条件であったため、資金獲得の支援を行うことができた。

## ③地域包括ケアネットワーク

情報収集を行う予定であったが、NPO 交流会等の準備のため実施せず。

## ④東南海地震対策ネットワーク

サポートセンターの災害時対応計画（素案）を作成。災害時にどのようにして復旧活動にあたるかのガイドラインを設けるよう準備している。今後はこれに従って、復旧に協力いただける NPO を声掛けする。

また、9月2日（日）に、「東日本大震災がんばろう支援ネットワークまつやま」主催の「第4回愛媛によろこそ交流会」を開催し、内子町にてぶどう狩り体験を行った。参加者数は22名。

## 6. その他

### ①センター来所人数

月	合計	稼働日数	1日あたり
7	234	26	9.0人/日
8	223	27	8.3人/日
9	248	26	9.5人/日
合計	705	79	8.9人/日

### ②会議室1-2利用回数

月	7月	8月	9月
回数（団体数）	41回/17団体	37回/15団体	42回/20団体

### ③認定NPO法人支援

愛媛県（県民活動推進課）からの委託により、7月から、アクティブボランティア21がサポートセンター内に「NPO法人認定取得支援等業務窓口」を設置し、対応スタッフ1名を配置することで、認定NPO法人化を目指す団体の対応に当たっている。

作成日 平成24年9月30日

## 【報告書】平成24年度 10-12月

### ●全体の総括

10-12月期には、還暦交流集会の開催が業務上大きなウエイトを占めた。特に11月はほぼ全ての時間を投入したため、センターの通常業務のうち、ルーチンワークでは行えないもの（サポセンだより作成など）については12月に実施がずれ込むという影響が出た。やはり、イベントの開催には負荷がかかる。

## 1. 交流促進

### ①NPO交流会

他イベント等の都合があり、3月中～下旬に開催を検討している。現在、素案を作成してAV21内の役員会で検討中。市民や事業主がNPOと接点を作ることを目的として開催する。NPOがPRを行い、人気

投票で最も得票数の多かった団体を表彰したいと考えている（2011年度に開催したものをアレンジする）。

## ②還暦交流集会

11/23～25にコムズにて開催。3日間でのべ500名の参加があった。中村雅俊氏の講演会、門田洋子氏のトークショーに加え、還暦のチアガール「キャサリンラビット」さんのショーも開催。キャサリンラビットさんは、交流集会の開催を告知していたところ、先方から「何か参加したい」という希望が寄せられたもの。

この他にも、松山法人会イクメン・カジメン事業部や松山市シルバー人材センター、えひめグローバルネットワークなどのブースを設けた。

## 2. 情報収集と提供

### ①サポセンだより

12月1日発行予定であったものを、1週間遅れの12月8日付で発行した。部数は1500部。

NPOの事業収入作り、まつやまリーダーズサミットの報告、NPO会計基準についての特集を掲載。

### ②ホームページ

イベント情報、ブログを中心に更新している。

当初の計画である「NPO情報広場」のリンク集を整備中。12月中には完成して公開。

### ③市民活動配送便

NPOの方より、「児童館や保育園、幼稚園にも配布できるようにしてほしい」という要望が寄せられた。

12月中に打診し、例えば1月以降で配送できるようにしたいと考えている。

月	ホームページ アクセス数	ブログ 更新回数	市民活動配送便 応募数	ニュースキャスト 配信数	サポセンだより 発行部数
10	800	19	11	1	-
11	820	6	2	1	-
12	566	2	1	1	1500

## 3. 相談

### ①相談案件について

10月は助成金公募の時期で、申請書の作成についてのべ15団体から相談を受けた。

### ②NPO備忘録の作成

「専門家ネットワーク」作りとして実施。NPO法人の運営に関する各種相談窓口の情報をとりまとめ、備忘録として提供する。

分類		合計	法人	任意	個人	企業	行政	その他
設立	団体設立全般	6	1	1	4			
	法人格取得	8	2	3	1	2		
運営	組織運営・事務	10	7	2	1			
	資金調達・広報	17	8	9				
	会計	5	4	1				
	各種手続き	14	9	5				
	その他							

ネット ワーク	団体間い合わせ	7	1		3	2	1	
	仲介・連絡調整	15	6	3	4	1		1
	その他	1						1
その他	情報交換	24	4	3	14	1	1	1
	NPOについて							
	その他	1	1					
相談件数合計		108	43	27	27	6	2	3

#### 4. 人材育成

##### ①講座実施状況

達成状況 実務講座：167/120名 設立講座：121/100名 出前講座：7/7回

本年度の目標数は無事達成した。

月	日	曜	講座名	参加者	講師
10	13	土	NPO マネジメント実践塾①	4名	レックコンサルティング オフィス 大須賀氏
11	6	土	NPO 会計基準導入勉強会①	14名	スタッフ 三好
11	10		NPO マネジメント実践塾②	4名	レックコンサルティング オフィス 大須賀氏
11	14		Tax Café (出前講座)	10名	スタッフ 三好 川奥
11	16		松山大学 NPO 論 II (出前講座)	30名	スタッフ 佐野
11	20		NPO 会計基準導入勉強会②	14名	スタッフ 三好
12	1		NPO マネジメント実践塾③	4名	レックコンサルティング オフィス 大須賀氏
12	4		NPO 会計基準導入勉強会④	14名	スタッフ 三好
12	8		1日で分かる NPO 設立講座	51名	松山市ボランティアセンター 原井川氏 スタッフ 山田 県民活動推進課 蒲田氏

#### 5. 協働促進

##### ①ひと・ものプラットフォーム

廃業するビジネスホテルの家具の提供と、個人宅からの家具家電品の提供があり、マッチングを行った。

その結果 10-12 月期には、9 団体に物品の提供を行った。

また、団体がどのような援助を求めているのか知るために、聞き取りシートを発送した。

##### ②マッチング

・フードバンク（消費期限内の余剰食品を貧困世帯等に提供する仕組み）をやりたいという任意団体の方と、多重債務者支援を行う団体をマッチングした。これから具体的な話に向けて協議を重ね、実現に向けて進行していく予定。

・イベントを開催するための機材の運搬をしてほしい団体と、軽トラを持っていて荷物の運搬をガソリン代のみで行ってくれる方（留学生支援の団体）をマッチングした。

##### ③東南海地震対策ネットワーク

サポートセンター自体の事業継続計画素案（BCP）をまとめ、9/29 の交流会でPRを行った。また、地域経済紙よりセンターのBCPと、それを各NPOに広めるために勉強会をスタートさせることについて取材を受けた。本ネットワークでは参加の呼びかけを行っていたものの、具体的な活動内容が見つからずに難航していたが、各NPOへBCP策定支援を行うことでやるべきことが見つかったように感じている。

## 6. その他

### ①センター来所人数

月	合計	稼動日数	1日あたり
10	237	26	9.1人/日
11	232	26	8.9人/日
12	226	24	9.4人/日
合計	695	76	9.1人/日

### ②会議室1-2利用回数

月	10月	11月	12月
回数(団体数)	40回/23団体	39回/19団体	37回/18団体

作成日 平成24年12月28日

## 【報告書】平成24年度 1-3月

### ●全体の総括

1-3月期は、1月下旬の「コムズフェスティバル」と3月下旬の「市民活動交流会 NPO OF THE YAER2012」を中心として事業を実施した。また、NPOの資金調達に関する全国フォーラム「ファンドレイジング日本2013」にも参加した。こうしたことを受けて25年度の事業計画を立案し、今期受託の最終年度を全うできるように準備を整えた。

### 1. 交流促進

#### ① 市民活動交流会「NPO OF THE YAER2012」の開催

松山市市民活動推進表彰式、30団体が自団体のプレゼンテーションを行う「NPO OF THE YAER2012」と団体の商品等を展示即売する「団体紹介見本市」を開催した。参加者は120名、ひじょうに盛況なイベントとなった。今回のやり方が一つの形として定着したように感じられ、事業として安定したと思う。

#### ② 他センターとの交流

今治NPOサポートセンターが実施する寄付開発セミナーについて、当センターが市内のNPO等に発送する予定であったメール便に同封し、PRの協力を行った(約200か所350枚分)。今治とのやりとりはひとところ少なくなっていたが、こうした機会をきっかけにつながりを保っていきたい。

新居浜まちづくり協働オフィスが実施した交流会「オフィスパーティー」に職員を派遣した。同イベントには例年、できる限り職員を派遣しており、新居浜地域の市民活動団体との交流をするきっかけになっている。

### 2. 情報収集と提供

#### ①サポセンだより

4月に春号を発行するため、原稿作成を行った。特集として「25年度のサポートセンター事業計画について」を掲載し、センター事業のPRを図った。また、NPO法人にとって必要な、決算や年度末手続に関するページも特集し、最も煩雑な事務作業をできるだけ緩和するように努めた。

#### ②ホームページ

イベント情報と「助成情報+ひとものプラットフォーム」を中心に更新した。

また、ブログではNPOのイベント情報も載せるようにすることで、サポートセンターがNPO情報の発

信拠点となるように努めるようにした。

月	ホームページ アクセス数	ブログ 更新回数	市民活動配送便 応募数	ニュースキャスト 配信数	サポセンだより 発行部数
1	731	2	6	2	-
2	686	8	6	2	-
3	815	3	2	1	1500

### 3. 相談

#### ①相談案件について

この時期に入ると、次年度の助成金に関する相談と、年度末手続に関する相談が増え始める。  
また、4月から何か始めたいと考える個人等の方による、団体設立の相談も増加傾向である。

#### ②NPO備忘録の作成

作業量が多いため、次年度の夏ごろまでに作成することに変更した。

また、例年この時期に配布しており好評の「決算事務手続一覧」を作成し、サポセンだよりに同封予定。

#### ③相談件数

分類		合計	法人	任意	個人	企業	行政	その他
設立	団体設立全般	17		2	14	1		
	法人格取得	10		4	4	2		
運営	組織運営・事務	7	5	2				
	資金調達・広報	24	15	8			1	
	会計	8	8					
	各種手続き	31	18	13				
	その他	9	2	3		4		
ネット ワーク	団体問い合わせ	16	4		9	3		
	仲介・連絡調整	9	6	1		2		
	その他	0						
その他	情報交換	36	12	20	2		2	
	NPOについて	0						
	その他	0						
相談件数合計		167	70	53	29	12	3	

### 4. 人材育成

#### ①講座実施状況

達成状況 実務講座：181/120名 設立講座：121/100名 出前講座：7/7回

月	日	曜	講座名	参加者	講師
1	17	木	NPO 会計基準勉強会	7名	サポートセンター 三好
1	29	火	NPO 会計基準勉強会	7名	サポートセンター 三好
1	26	土	スマートな女になろう	12名	レックコンサルティングオフィス 大須賀氏

## 5. 協働促進

### ①ひと・ものプラットフォーム

18件のマッチング（ファイル、コルクボード、木工家具、家電品）を行った。

### ②マッチング

えひめ禁煙推進と松山市離島振興協会をマッチング。禁煙推進イベントにゆるキャラを出したいという要請があり、しまぼうを仲介。

ナツクラブ（木の実のリース作り）と農業で古里作りNPOをマッチング。農業体験をしたい人と農業の手伝いをしてほしい人の仲介。

### ③東南海地震対策ネットワーク

サポートセンターの災害対応計画を作成した。次年度よりそれに関わるNPOや、独自で災害対応計画を定めるNPOを増やすことでネットワーク化を図りたい。

## 6. その他

### ①職員研修等

ファンドレイジング日本 2013 に山田、佐野が参加。

### ②センター来所人数

月	合計	稼働日数	1日あたり
1	249	24	10.4人/日
2	245	24	10.2人/日
3	237	27	8.7人/日
合計	731	75	9.7人/日

### ③会議室1-2利用回数

月	1月	2月	3月
回数（団体数）	40回/18団体	43回/20団体	48回/22団体

作成日 平成25年3月31日